



麻布学園

OBオーケストラ

特別演奏会2016



2016.8.20 (SAT) 12:30 開場
13:30 開演

東京芸術劇場 コンサートホール

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分

S席 2,500円 A席 2,000円

Pコード(チケットぴあ): 295-643

お問い合わせ: 麻布学園OBオーケストラ

MAIL: azb121stconcert@gmail.com

※麻布学園への直接のお問い合わせはご遠慮ください。

指揮: 鈴木 優人〈2000年卒〉

独奏: 山下 洋輔〈1960年卒〉

福川 伸陽 (NHK交響楽団首席ホルン奏者)

管弦楽: 麻布学園OBオーケストラ

ラフマニノフ 交響曲第2番ホ短調 作品27

ガーシュウィン ラプソディ・イン・ブルー

藤倉 大

ホルン協奏曲第2番〈世界初演〉

Part1

Azabu
Alumni
Orchestra



麻布学園 OB オーケストラ



@azboborchestra

昨年の熱狂、ふたたび。

昨年夏。サントリーホールを熱狂させた創立 120 周年記念演奏会から 1 年。
大好評の声にお応えして、麻布学園 OB オーケストラは今年も演奏会を開催する運びとなりました。
皆さまお誘い合わせの上、ぜひご来場下さい。

出演者



Conductor

指揮

鈴木 優人<2000年卒>

Masato SUZUKI



Piano solo

ピアノ独奏

山下 洋輔<1960年卒>

Yosuke YAMASHITA



Horn solo

ホルン独奏

福川 伸陽

Nobuaki FUKUKAWA

1981 年オランダ生まれ。2000 年麻布学園卒。東京藝術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。鍵盤奏者(チェンバロ、オルガン、ピアノ)および指揮者としてバッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)や横浜シムフォニエッタ(2015 年 2 月まで首席指揮者)など国内外の公演に多数出演、その演奏は「火花が散るほど熱くて説得力がある」(独フォノ・フォーラム誌)と評されている。音楽監督を務めるアンサンブル・ジェネシスでは、オリジナル楽器でバロックから現代音楽まで意欲的なプログラムを展開。今年のラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポンでは BCJ の「マタイ受難曲」を指揮、大好評を博し、アーティストック・ディレクターを務めた東京芸術劇場開館 25 周年記念コンサート「ジョワ・ド・ヴィーヴル生ける喜び」(2015 年 11 月 1 日)では、バッハ・コレギウム・ジャパンの合唱や芸劇ウィンド・オーケストラとの共演など多彩なプログラムを披露、中でも東京交響楽団を指揮したメシアンのとウーランガリラ交響曲は圧巻な演奏で、この記念すべき公演に華を添えた。調布音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー、舞台演出、そして作曲とその活動に垣根はない。

オフィシャルホームページ <http://suzukimasato.com/>

1969 年、山下洋輔トリオを結成、フリー・フォームのエネルギーギッシュな演奏でジャズ界に大きな衝撃を与える。国内外の一流ジャズ・アーティストとはもとより、和太鼓やシンフォニー・オーケストラとの共演など活動の幅を広げる。88 年、山下洋輔ニューヨーク・トリオを結成。国内のみならず世界各国で演奏活動を展開する。

2000 年に発表した自作協奏曲を佐渡裕の指揮により 04 年にイタリア・トリノで再演。06 年オーネット・コールマンと、07 年にはセル・テイラーと共演。08 年「ピアノ協奏曲第 3 番<エクスポローラー>」を発表。09 年、柳憲作曲「ピアノ協奏曲第 4 番「JAZZ」」を世界初演。歴代メンバー総出演の「山下洋輔トリオ結成 40 周年記念コンサート」を開く。

13 年、ニューヨーク・トリオ結成 25 周年アルバム「グラディオソ」をリリース。14 年にはスペシャル・ビッグバンドの CD『ボレロ「展覧会の絵」』をリリースし、コンサート・ツアー。15 年、国際交流基金の派遣によりスロバキア、チェコでコンサート開催。

99 年芸術選奨文部大臣賞、03 年紫綬褒章、12 年旭日小綬章を受章。国立音楽大学招聘教授。演奏活動のかたわら、多数の著書を持つエッセイストとしても知られる。

公式ホームページ <http://www.jamrice.co.jp/yosuke/>

2008 年、第 77 回日本音楽コンクール ホルン部門第 1 位受賞。NHK 交響楽団首席奏者として活躍する一方、ソリストとしても、小林研一郎、沼尻竜典、下野竜也、手塚幸紀、梅田俊明、藤岡幸夫、鈴木優人らの指揮者と、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団他と共演。国内外の重要な指揮者、演奏家の信頼も篤く、特にライナー・キューヒル、ハインツ・ホリガーとの共演は記憶に新しい。全国各地においてホール主催のコンサートシリーズにも数多く招かれており、「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」「東京・春・音楽祭」などの音楽祭にも多数出演。また「N 響精鋭メンバーによるハルモニウムジーク」「東京六人組」など室内楽の分野でも積極的な活動を展開している。キングレコードよりソロ CD「Rhapsody in Horn」「ラブソディ・イン・ホルン 弐」「Rhapsody in Horn Ⅲ」をリリース。

オフィシャルウェブサイト www.nobuaki-fukukawa.com



世界初演「ホルン協奏曲第 2 番」作曲

藤倉 大 Dai FUJIKURA

1977 年大阪生まれ。15 歳で渡英し、エドウィン・ロックスバラ、ダリル・ランズウィック、ジョージ・ベンジャミンに師事。数々の作曲賞を受賞。ザルツブルグ音楽祭、ルツェルン音楽祭、BBC プロムス、バンベルク響、シカゴ響、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、シモン・ボリバル響、アルディッティ弦楽四重奏団等から委嘱され、国際的な共同委嘱もますます増えている。これまでに、ブーレーズ、エトヴェシュ、ノット、ドゥダメル、アルミンク、リープライヒ、井上道義、山田和樹らが藤倉の作品を初演・演奏している。2015 年 3 月にシャンゼリゼ劇場、ローザンヌ歌劇場、リール歌劇場の共同委嘱によるオペラ「ソラリス」がシャンゼリゼ劇場にて世界初演され、現地メディアからの評価も高い。2016 年は、尺八の藤原道山委嘱による《ころころ〜独奏尺八のための》、トッパンホール 15 周年記念委嘱作品でジャン・ギアン・ケラスのための《osm〜無伴奏チェロのための》等が世界初演予定。録音も多数。楽譜はリコルディ社から出版されている。Minabel Records を主宰。

オフィシャルホームページ <http://www.daifujikura.com>

ご協賛・ご寄付のお願い

当オーケストラの活動は、皆様のサポートによって成り立っており、ご協賛・ご寄付いただける方を募集しております(法人:10万円～、個人:1万円～)。

ご協賛・ご寄付いただいた方には演奏会のご招待席、演奏会プログラムへのご芳名の記載(希望される方のみ)といった特典を用意致します。ご興味・ご関心をお持ちいただける方に詳細をご案内いたしますので、ご希望の方は右連絡先(Eメールまたは FAX)にお問い合わせを頂ければ幸いです。

当団の継続的な演奏活動へのご理解・ご支援のほどよろしくお願い致します。

■ご協賛・ご寄付お問い合わせ先

麻布学園OBオーケストラ

MAIL: 121stconcert@gmail.com

FAX: 03-6745-4226 (フォームに必要事項をご記入の上切り取らずにご送信ください。)

ご協賛・ご寄付 FAXお問い合わせフォーム

(ご法人の場合)

氏名

法人名

TEL

()

FAX

()

備考<OBの方は卒業年等>